



学校だより 令和7年1月31日 No. 320

柏崎市立柏崎小学校

柏崎市学校町1番88号

TEL0257-22-2196 FAX0257-24-0304

HP <http://www.kenet.ed.jp/hakushou/>

E-mail [hakushou@kenet.ed.jp](mailto:hakushou@kenet.ed.jp)



新年の御挨拶が遅れましたが、本年も柏崎小学校の教育活動への御理解と御協力をお願い申し上げます。子どもたちが、夢と希望にあふれる未来に向かって、確実な歩みを進められるように、職員一同、精一杯精進して参ります。



## 子どもたちの「なぜ」を大切にした授業づくり

研究主任 高橋 瑞恵

先日、子どもたちの自主学習ノートを見ていたら、門松について調べたことをイラストや文章でまとめたノートに出会いました。「おばあちゃんの前には門松があって、どういう意味があるのかを調べてみたいと思った」と書いてありました。その言葉を読み、**子どもたちの「知りたい！」が「学びの原動力」になるんだなあ**と改めて実感しました。

そして、ふと「自分は我が子の『なぜ』（知りたい!）にどのくらい向き合ってきたのだろう…」と振り返ってみました。我が子の「なぜ」に対して、日々の忙しさを理由に「え～分からないよ～」「何でだろうね～」なんて言葉でごまかしてきたような…せめて「お母さんも分からないから一緒に調べてみよう」と伝えたり、「なんでだと思う?」と息子の考えを聞いてあげたりすれば良かったなあ…そうすれば、「分からないことは調べる」「自分で考える」力が育ったのかなあ…と、新年早々、ちょっと反省した私…。今年は、我が子の「なぜ」には、もっと真摯に向き合おうと心に誓ったのでした。

さて、柏崎小学校でも、子どもたちの「なぜ」（問い）を大切にした授業づくりに励んでいます。子どもたちが「何でだろう?」「あれ、今までとちょっと違うぞ」「やってみたい!」と思えるような課題を設定することで、子どもたちの学ぶ意欲を高め、主体的に学ぶ姿を期待しています。日常生活に即した課題や知的好奇心をくすぐる課題など、子どもたちが挑戦してみたいくなるような課題設定を日々工夫しているところです。また、子どものつぶやきや前時の振り返りを紹介するなど、子どもの視点から本時の課題へとつなげていくことも心掛けています。

今年度も残すところ2か月。「なぜ?どうして?」⇒「解決したい!」⇒「分かった!」⇒「もっとやってみたい!」…子どもたちが主体的に学びに向かうことができる授業をたくさん実践できるように、頑張っていきます。



【6年生】

オムライス型の図形の面積を求めよう!

【3年生】  
カラフル市での買い物場面を想定して…



【2年生】

がまくんの気持ちはどのように変わったかな?